

「調布市道路網計画」の改定に向けた 市民参加の取組 (令和6年10月～令和7年6月実施)

令和7年8月
調布市都市整備部まちづくり推進課



目次

1. 「調布市道路網計画」の改定に向けた検討	P. 2
2. 市民参加の開催結果[STEP1]	P. 4
2-1. みちの井戸端会議（オープンハウス）	P. 5
2-2. 市民アンケート調査	P. 12
参考資料	P. 22
3. 市民参加の開催結果[STEP2]	P. 26
3-1. みちの井戸端会議（オープンハウス）	P. 27
参考資料	P. 36

いただいたご意見は、内容が近い意見で分類し整理している。

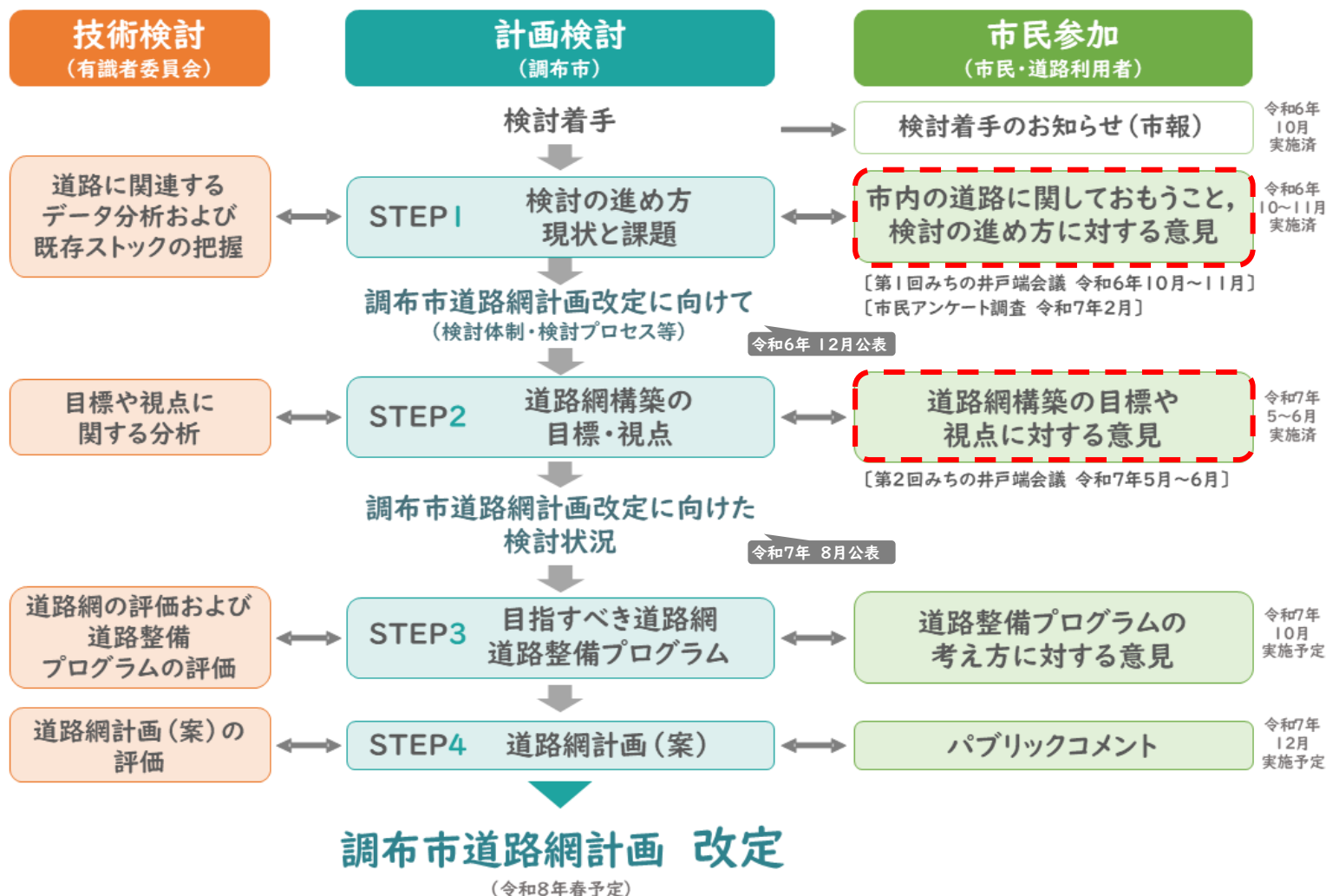
1. 「調布市道路網計画」の改定に向けた検討



「調布市道路網計画」の改定に向けた検討

「調布市道路網計画(平成28年3月策定)(以下、「道路網計画」という。)」は、計画の策定から約9年が経過し、最新の社会経済状況や、市を取り巻く状況等の変化に対応した計画とするため、改定に向けて検討を進めている。

計画の改定に当たっては、「計画検討」、「技術検討」、「市民参加」を並行して実施しながら検討を進めており、本資料では令和7年6月までに実施した市民参加について報告する。



2. 市民参加の開催結果[STEP1] (令和6年10月～11月, 令和7年2月実施)

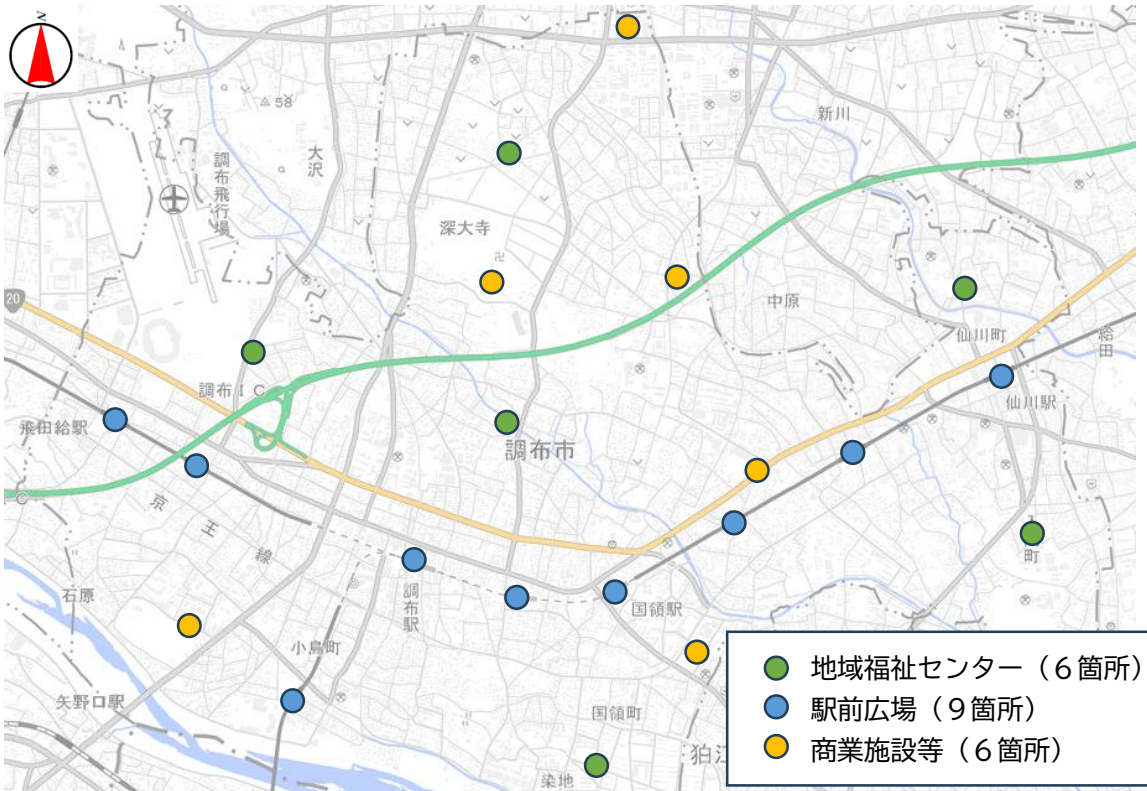


2-1. みちの井戸端会議（オープンハウス） （令和6年10月～11月実施）



①実施概要

	実施概要
目的	①検討の進め方などに関してご意見を伺う ②市民が日頃利用する道路に対して感じていること、疑問やご意見を把握する
実施時期	令和6年10月24日(木)～令和6年11月23日(土)
実施場所	幅広い世代の方が集まる場所を設定(①地域福祉センター,②駅前広場,③商業施設等)
展示した説明パネルの内容	①道路網計画の概要, 改定の主旨 ②伺いたい内容(日頃利用する道路に対して感じていること, 検討の進め方など) ③意見の活用方法 ④事業現況図



※みちの井戸端会議とは、説明パネルを展示し、市職員が対面形式で市民の皆さまのご意見等をお聴きする場。時間内であれば、自由に入出入り可能。

②開催結果—来場者数及び意見者数—

■ 21会場で計25回のオープンハウスを実施し、来場者数は1,045人、意見者数は590人であった。

みちの井戸端会議（オープンハウス）の来場者数

施設		実施日	実施時間帯	来場者数
地域福祉センター	染地	10/24(木)	11:00～14:00	11人
	深大寺	10/25(金)	14:00～17:00	14人
	調布ヶ丘	10/30(水)	11:00～14:00	11人
	富士見	10/30(水)	11:00～14:00	13人
	入間	10/31(木)	11:00～14:00	9人
	緑ヶ丘	11/5(火)	11:00～14:00	23人
駅前広場	調布駅	10/30(水)	17:00～20:00	88人
		11/16(土)	15:00～18:00	93人
	つつじヶ丘駅	11/22(金)	17:00～20:00	70人
		11/23(土・祝)	15:00～18:00	89人
	仙川駅	11/5(火)	17:00～20:00	105人
		10/26(土)	14:00～17:00	66人
	布田駅	10/31(木)	17:00～20:00	48人
	国領駅	10/25(金)	17:00～20:00	96人
		11/23(土・祝)	15:00～18:00	20人
	柴崎駅	10/24(木)	17:00～20:00	33人
	飛田給駅	11/6(水)	17:00～20:00	33人
	西調布駅	11/14(木)	17:00～20:00	32人
	京王多摩川駅	11/13(水)	17:00～20:00	51人

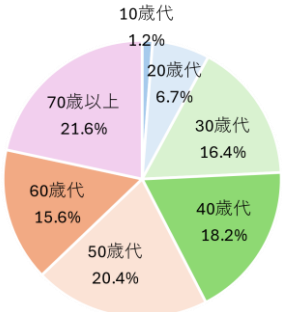
施設		実施日	実施時間帯	来場者数
商業施設等	ランチ調布	11/9 (土)	10:00～13:00	20人
	深大寺	11/9 (土)	10:00～13:00	16人
	イトーヨーカドー 国領店	11/9 (土)	15:00～18:00	24人
	トップ深大寺店	11/9 (土)	15:00～18:00	30人
	キテラタウン調布	11/23(土・祝)	10:00～13:00	34人
	オザム 調布多摩川店	11/23(土・祝)	10:00～13:00	16人
合計				1,045人

●STEP1におけるオープンハウスの意見者数

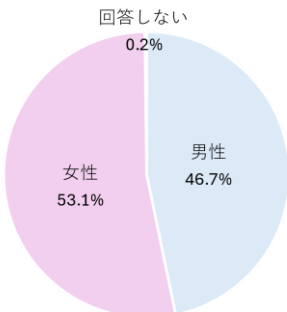
- ・ 現地での意見者数：566人
 - ・ Webによる意見者数：24人
- ⇒総数：590人

●意見者の年齢・性別

※四捨五入の関係で合計値が100%とならない場合がある



※無回答は除く

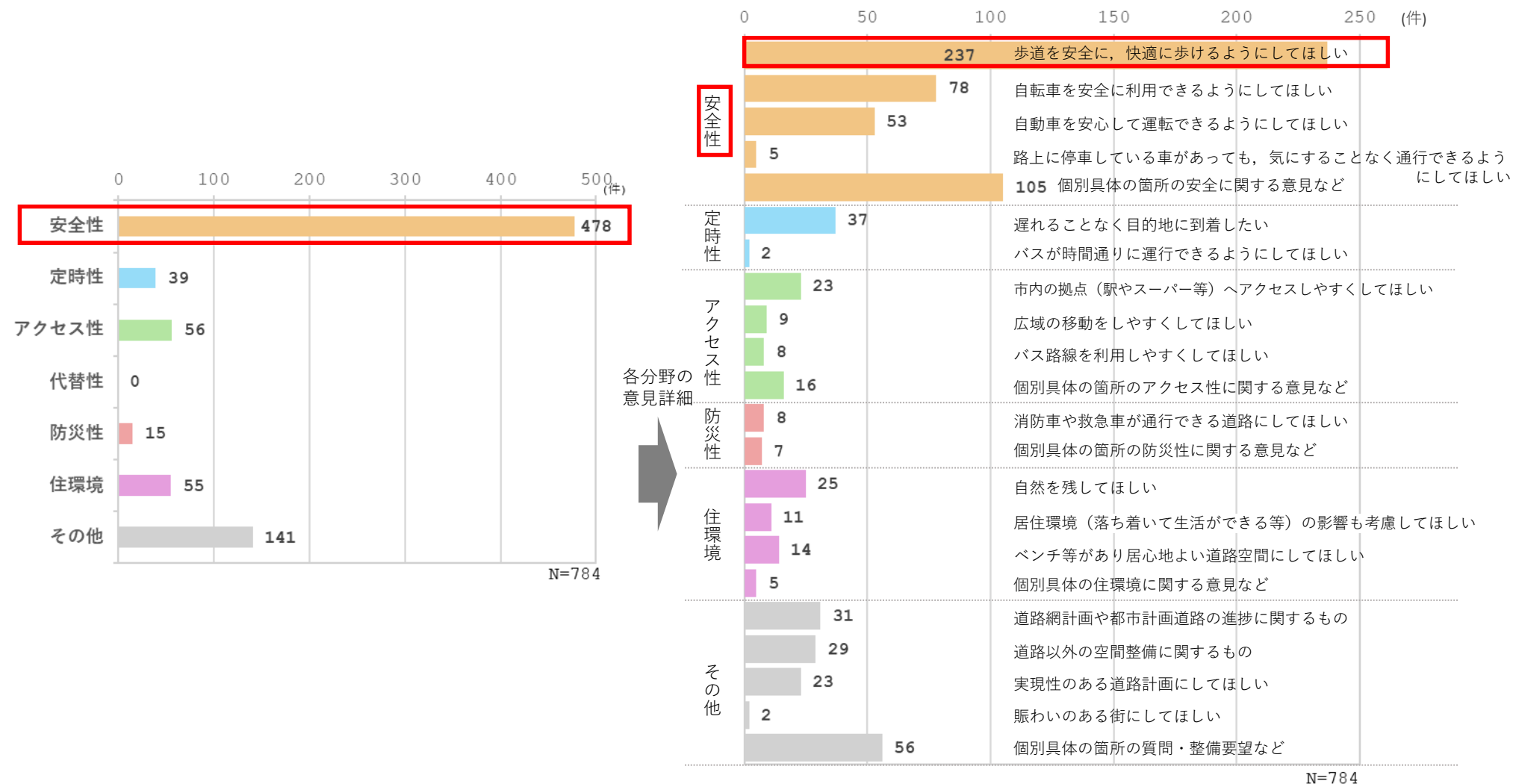


※無回答は除く

③いただいた主なご意見

【設問】日ごろ道路を利用する際に、何か問題や心配なこと、改善してほしいことなどはありますか

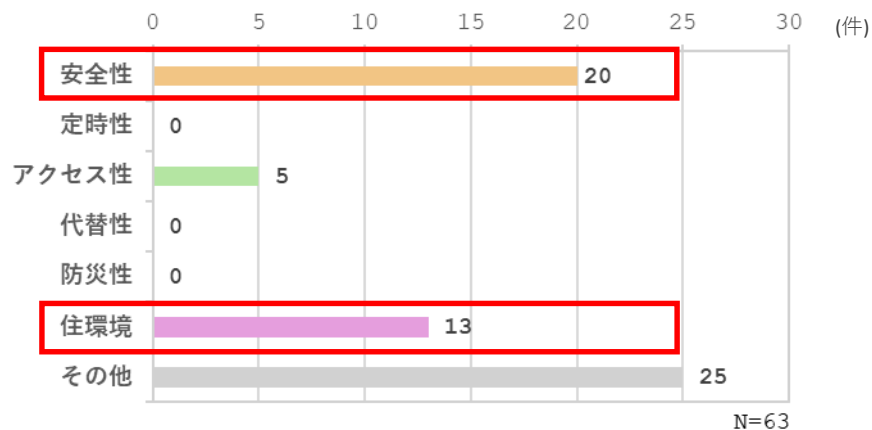
- 安全性に対する意見が最も多く、その中でも、歩道を安全に、快適に歩けるようにしてほしいとの意見が多かった。



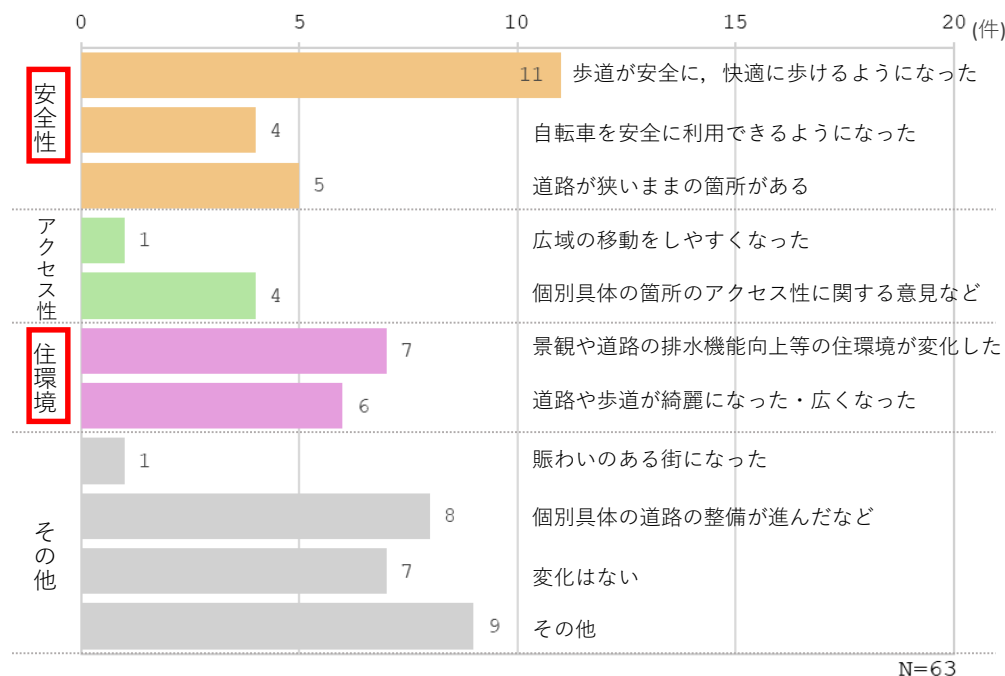
③いただいた主なご意見

【設問】道路について、10年前から変わったと感じることはありますか。

■ 安全性と住環境に関する意見が多かった。



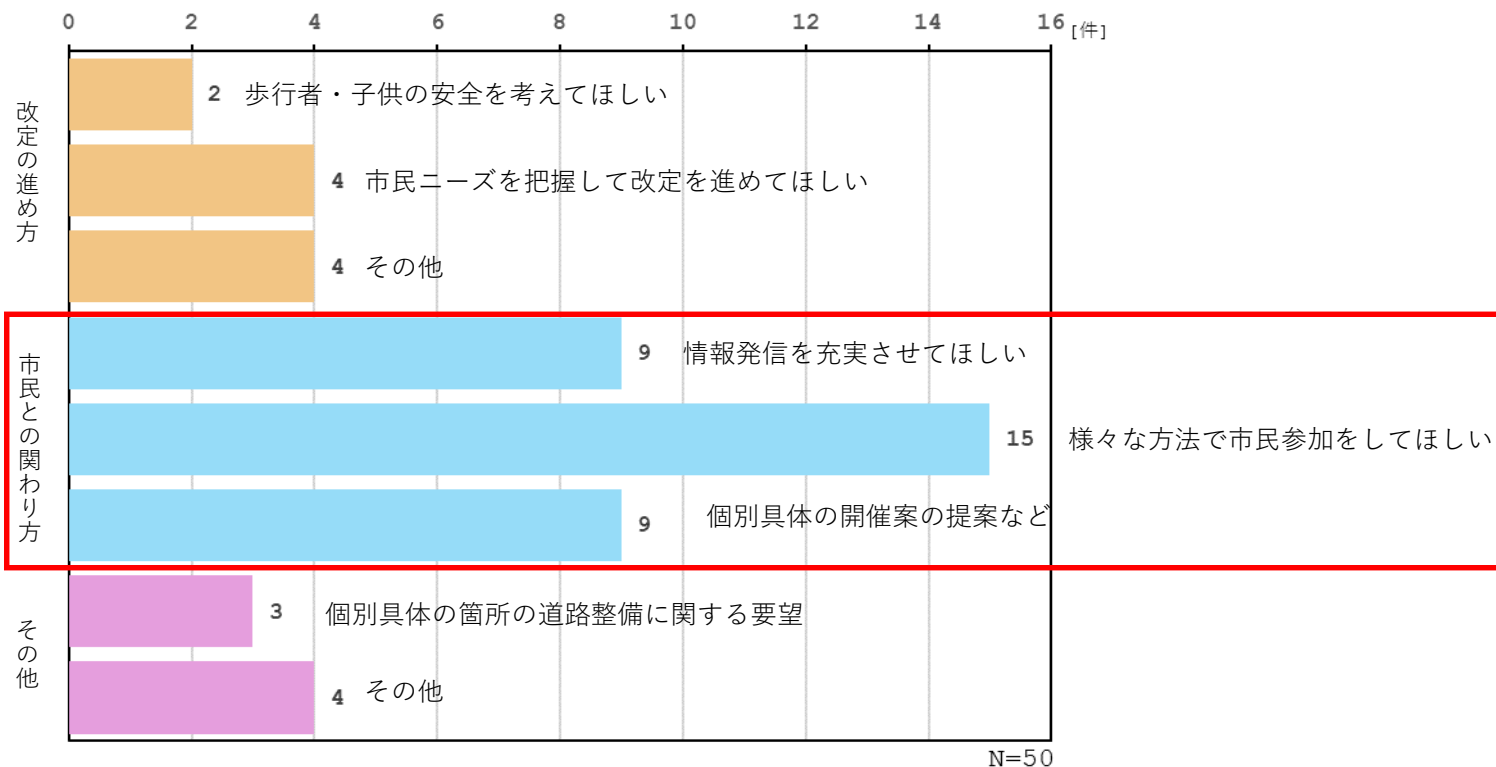
各分野の
意見詳細



③いただいた主なご意見

【設問】道路網計画の改定の進め方や市民との関わり方について教えてください。

- 様々な方法で市民参加をしてほしい、情報発信を充実させてほしいなど、市民との関わり方に関する意見が多かった。

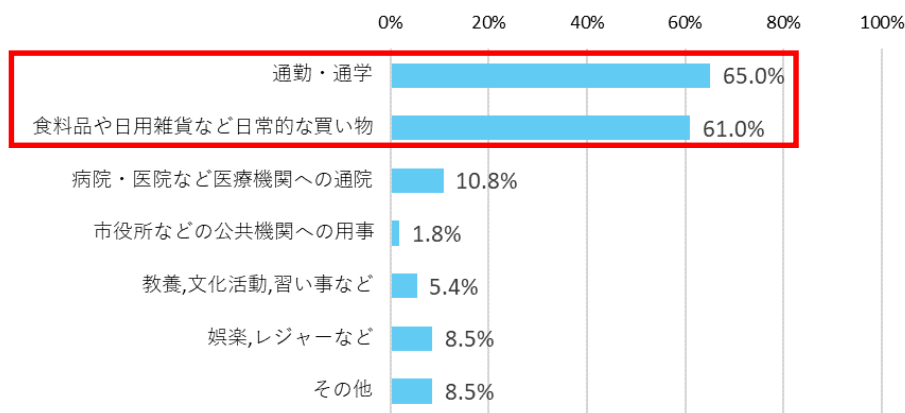


③いただいた主なご意見

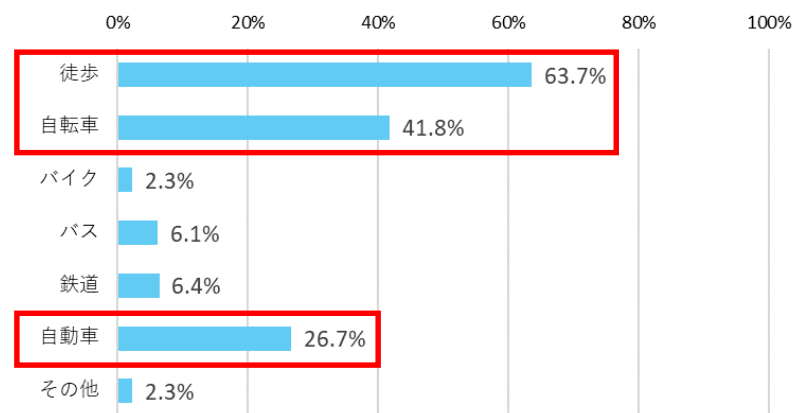
基礎情報

- 市内の道路を日常的に利用する「主な目的」は、通勤・通学、買い物が多く、「主な移動手段」は徒歩が最も多く、次いで自転車、自動車が多かった。
- 自動車の運転頻度は、ほとんどないが多かった。
- みちの井戸端会議開催の情報源は、現地で知った・現地の呼び込みが多かった。

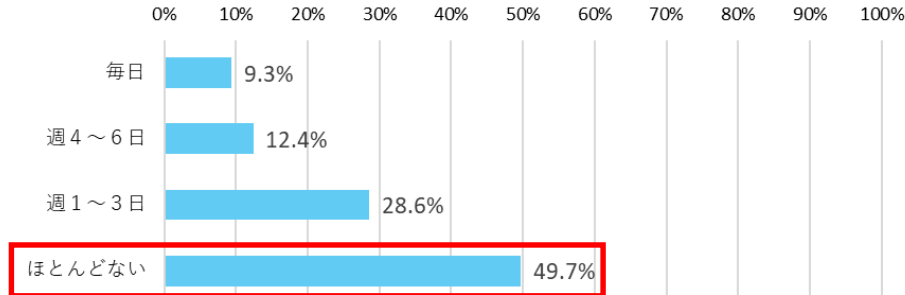
●市内の道路を日常的に利用する「主な目的」



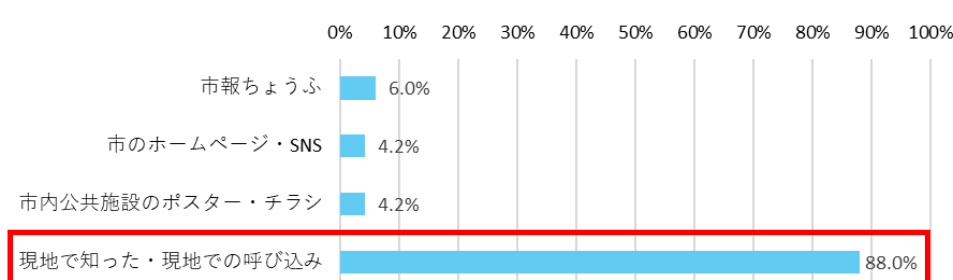
●市内の道路を日常的に利用する「主な移動手段」



●自動車の運転頻度



●みちの井戸端会議の開催の情報源



2-2. 市民アンケート調査 (令和7年2月実施)



①実施概要

市民アンケート調査の実施概要

項目	内容
目的	道路網計画策定時の検討で実施した市民アンケート調査結果（平成26年度実施）と比較し、市民意識の変化を把握するため
調査対象	①満16歳以上の市民から、無作為で3,000人を選定 ②上記に加えて、計画策定時に実施した市民アンケートで、回収率の低かった年齢層（10歳代～30歳代）に対して追加で620人を選定
実施時期	令和7年2月3日(月)～17日(月)
実施方法	調査票を郵送し、郵送またはWEBで回答
設問構成	①「道路環境」に対する満足度（4段階評価） ②「道路環境」の問題点や懸念、期待（選択肢） ③ 基礎情報（性別、年齢、職業、居住地、目的に応じた交通手段、自動車の運転頻度）
発送数	3,620票
回収数	1,629票
回収率	45%

②回答結果

【設問】日常的に利用している道路や、お住まい周辺の道路整備の状況について、どのように感じていますか。

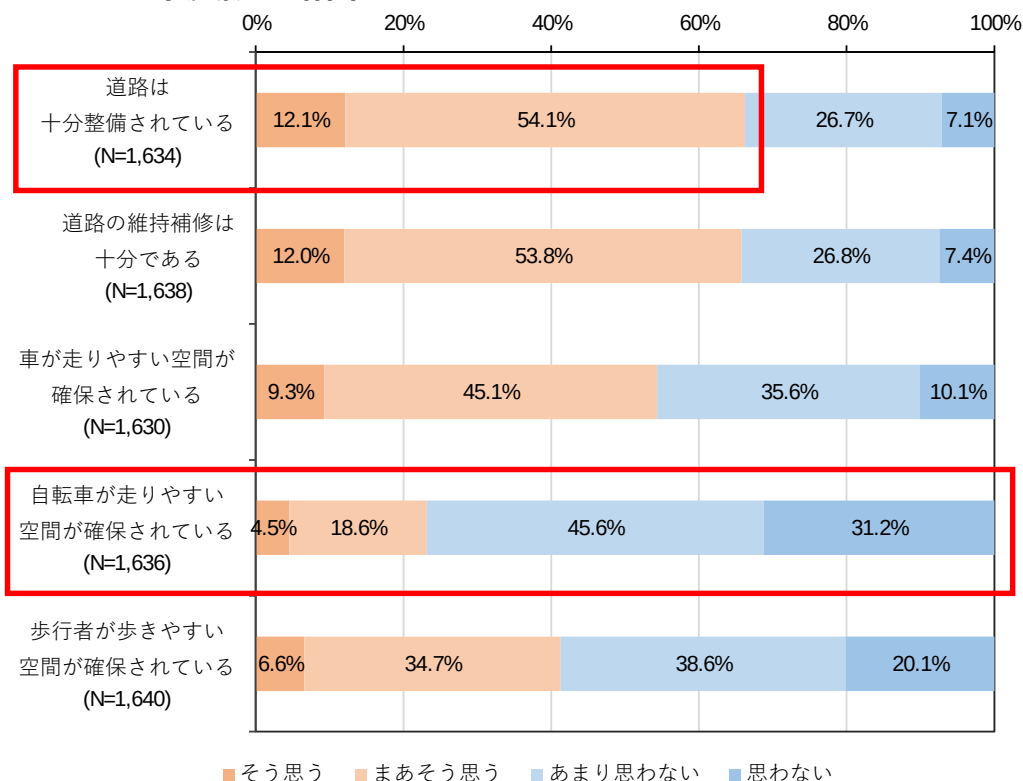
■ R6年度調査結果

・「自転車が走りやすい空間が確保されている」について、あまり思わない、思わないという評価が多かった。

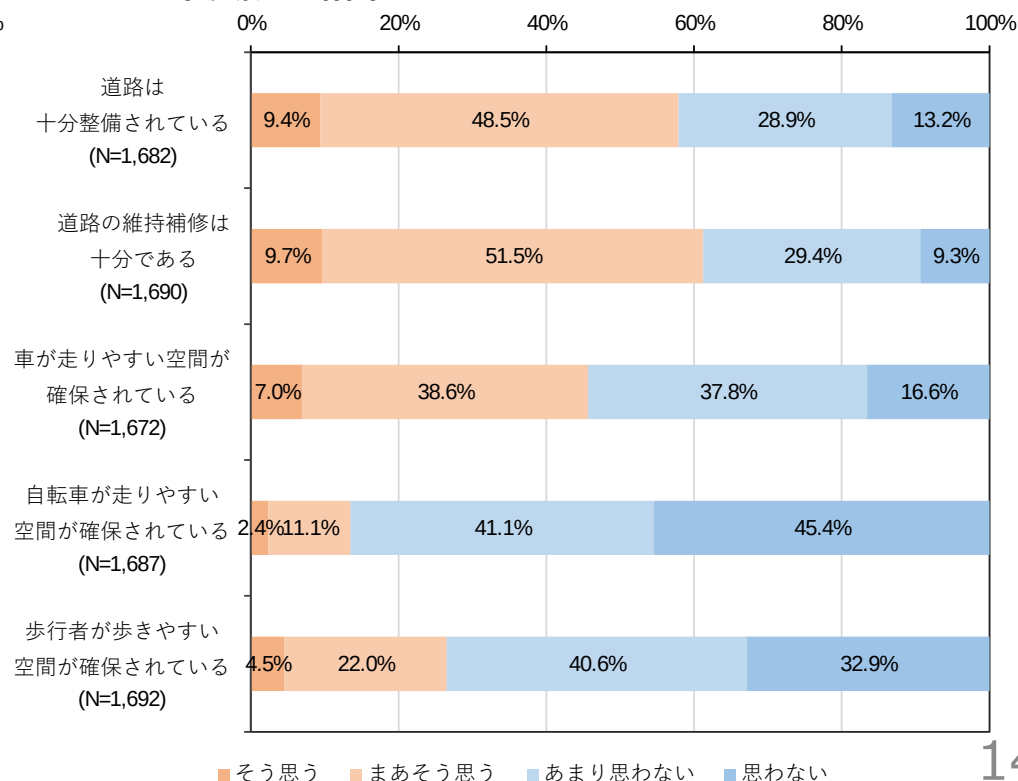
■ H26年度調査結果との比較

・「道路は十分整備されている」について、そう思う、まあそう思うという評価が増加した。

<R6年度調査結果>



<H26年度調査結果>



②回答結果

【設問】普段の暮らしの中で、それぞれの道路の役割について、どのように感じていますか。

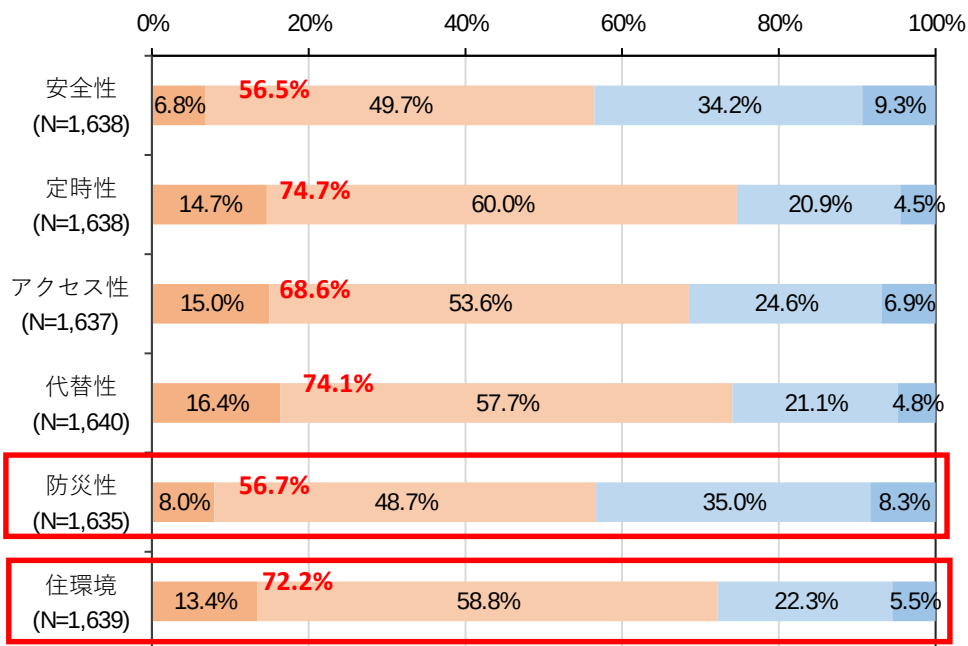
■ R6年度調査結果

・全ての項目で、満足している、どちらかといえば満足しているという評価が半数を超えた。

■ H26年度調査結果との比較

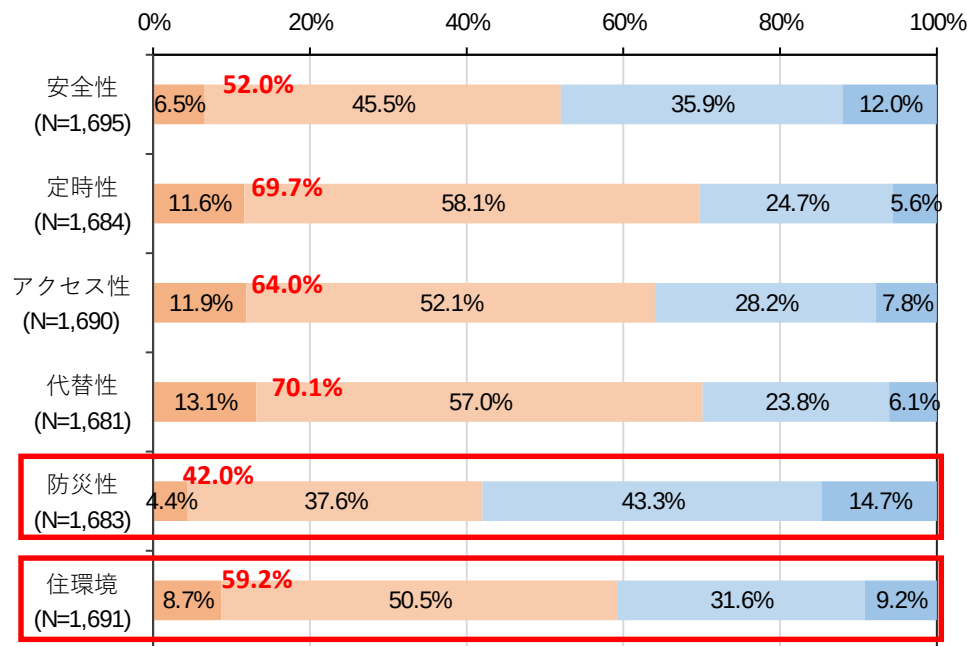
・防災性、住環境の項目において、満足している、どちらかといえば満足しているという評価が特に増加した。

<R6年度調査結果>



■ 満足している ■ どちらかといえば満足している
■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

<H26年度調査結果>

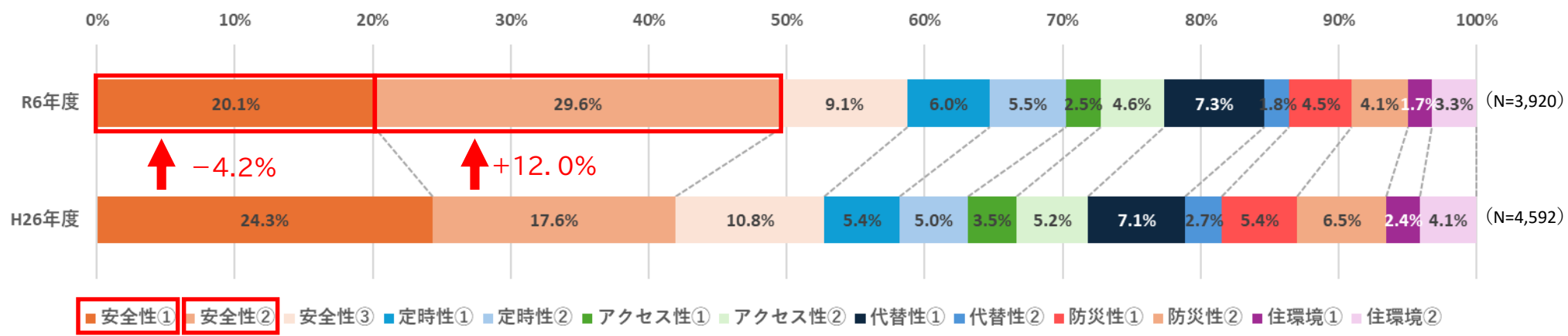


■ 満足している ■ どちらかといえば満足している
■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

②回答結果

【設問】前問で、特に困っている項目を3つまで選んでください。

- R6年度調査結果 ・安全性に関する項目が特に多かった。
- H26年度調査結果との比較 ・歩道が少ない、または狭いという意見は減少した。一方で、徒歩、自転車などで道路を通行する際に危険な場面があるという意見が特に増加した。



<各項目の内容>

安全性	①歩道が少ない、または狭い。 【R6年度】②徒歩、自転車などで道路を通行する際に危険な場面がある。【H26年度】②自動車や自転車がスピードを出すので危ない。 ③路上に停車している車が通行動線を妨げている。
定時性	①道路が混むため、バスで時間どおりに移動できない。 ②道路が混むため、車での移動に時間がかかる。
アクセス性	①道路が狭く、最寄りの駅に行きにくい。 ②道路が狭く、車による移動が不便である。
代替性	①雨の日などバスを利用したいこともあるが、バス路線が充実していない。 ②目的地までの迂回ルートが十分確保されていない。
防災性	①火災が発生すると、燃え広がりそうで心配である。 ②道路が狭く、消防車や救急車が通れない。
住環境	①道路が狭く、居住環境（通風や日照など）が悪い。 ②緑が少なく、うるおいがない。

※安全性②の項目のみR6年度とH26年度で内容が異なる

②回答結果

【設問】道路整備に対してどのくらい満足していますか。

■ R6年度調査結果

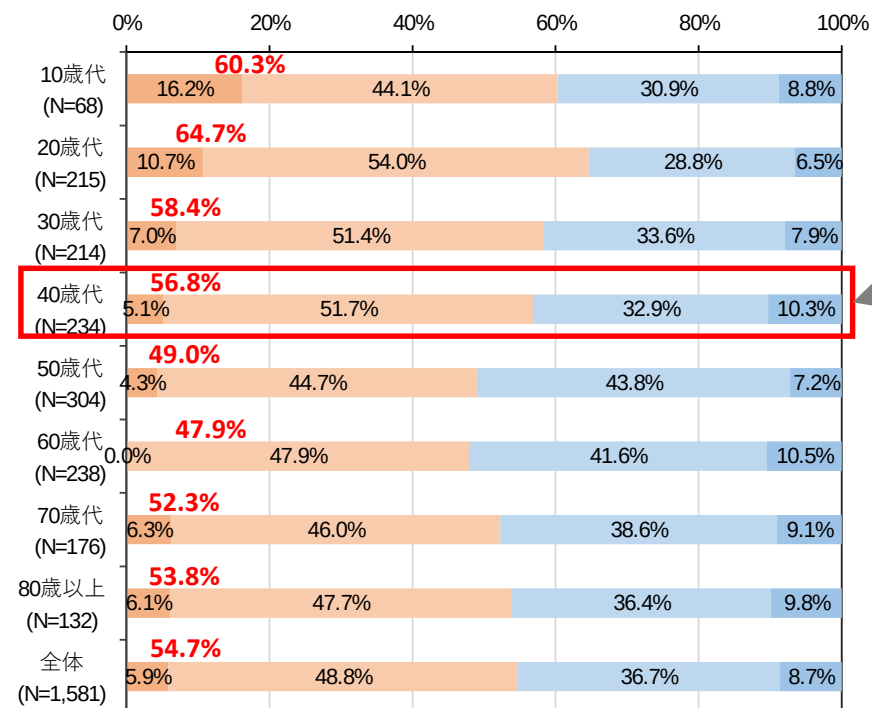
・多くの年代で、満足している, どちらかといえば満足しているという評価が半数を超える。

■ H26年度調査結果との比較

・特に40歳代の層(H26年度調査で30歳代の層)の満足度が他の年代と比べて上昇した。

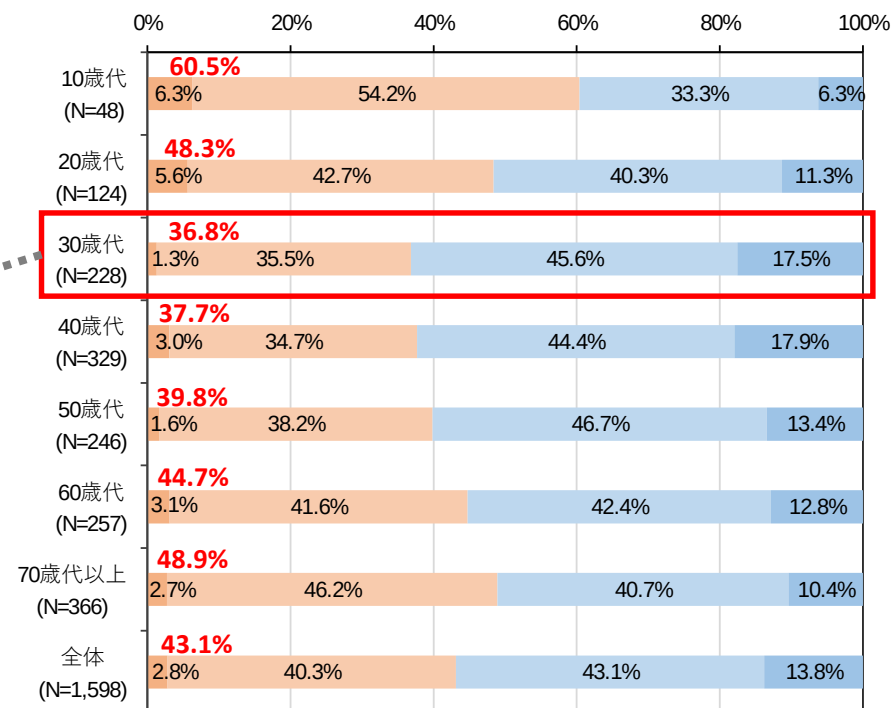
<R6年度調査結果>

(赤字は満足・どちらかといえば満足の合計値)



■ 満足している ■ どちらかといえば満足している
■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

<H26年度調査結果>



■ 満足している ■ どちらかといえば満足している
■ どちらかといえば不満である ■ 不満である

※R6年度調査とH26年度調査では年齢の項目（H26年度調査のアンケート設問には80代以上の区分がない）が異なる

②回答結果

【設問】これからの道路計画で配慮すべき事項について、どの程度重要だと思いますか。

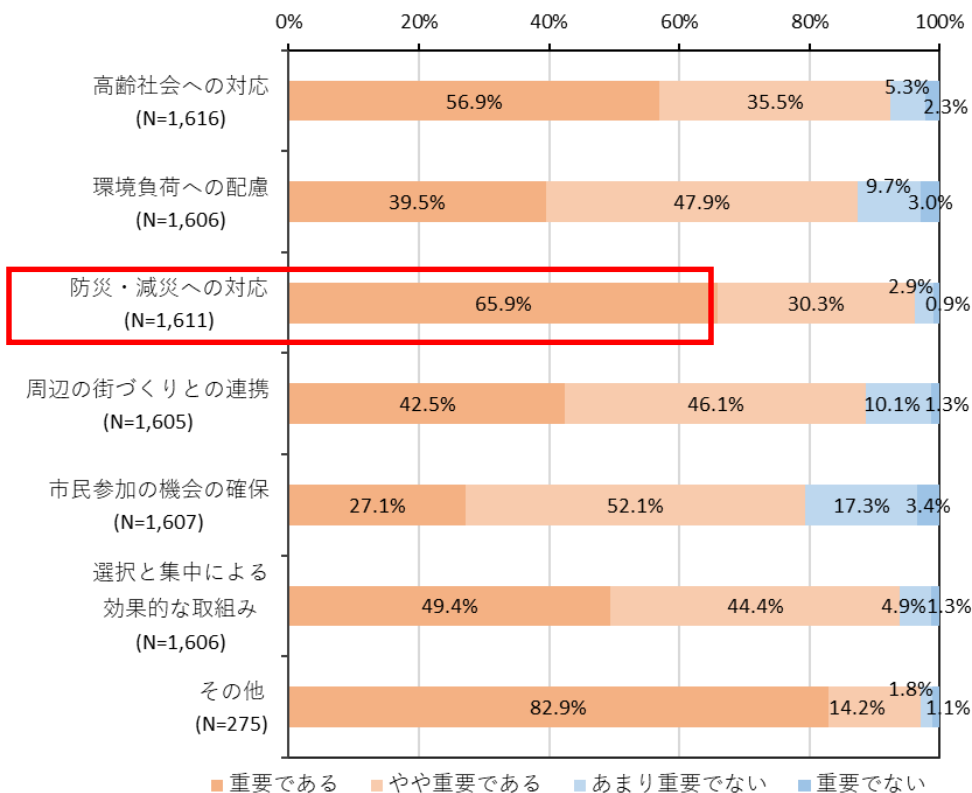
■ R6年度調査結果

・全ての項目で重要である、やや重要であるという評価が大半であった。

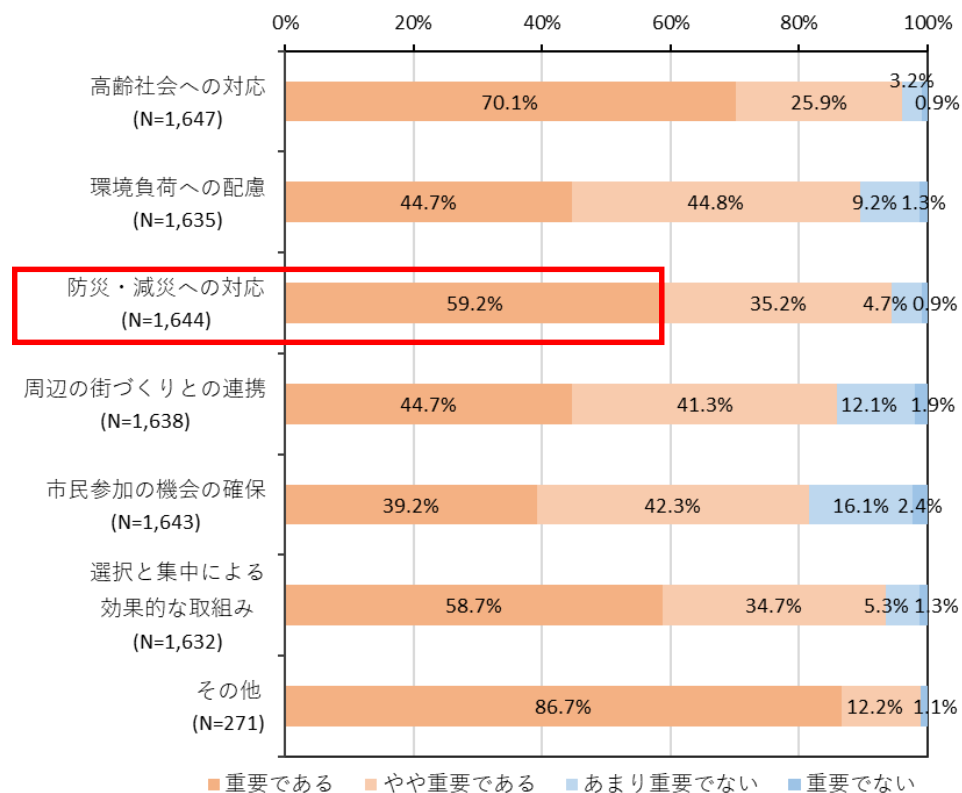
■ H26年度調査結果との比較

・防災・減災への対応について、重要であるという評価が増加した。

<R6年度調査結果>



<H26年度調査結果>



②回答結果

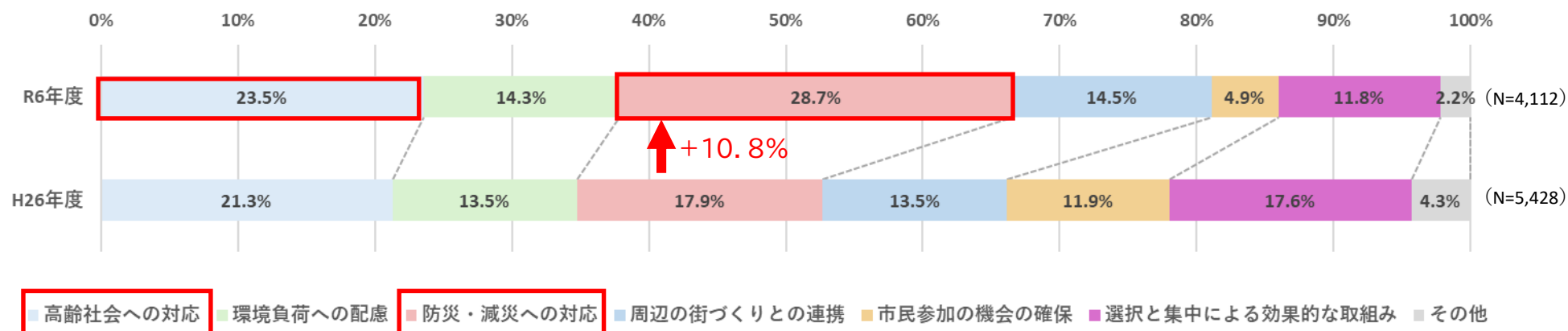
【設問】前問で、特に重要と思う事項を3つまで選択して回答してください。

■ R6年度調査結果

・防災・減災への対応, 高齢社会への対応が多かった。

■ H26年度調査結果との比較

・防災・減災への対応が最も増加した。



②回答結果

基礎情報

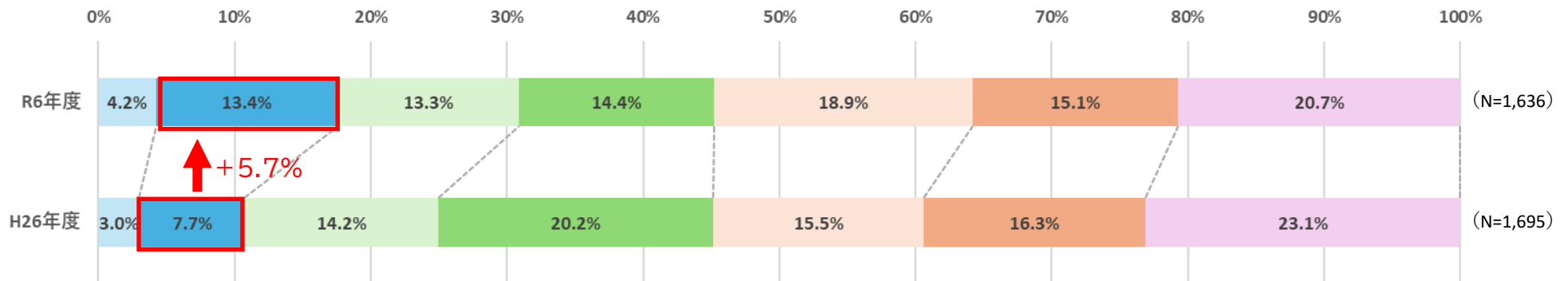
■ R6年度調査結果

・各年代, 性別からおおむね偏りなく回答が得られた。

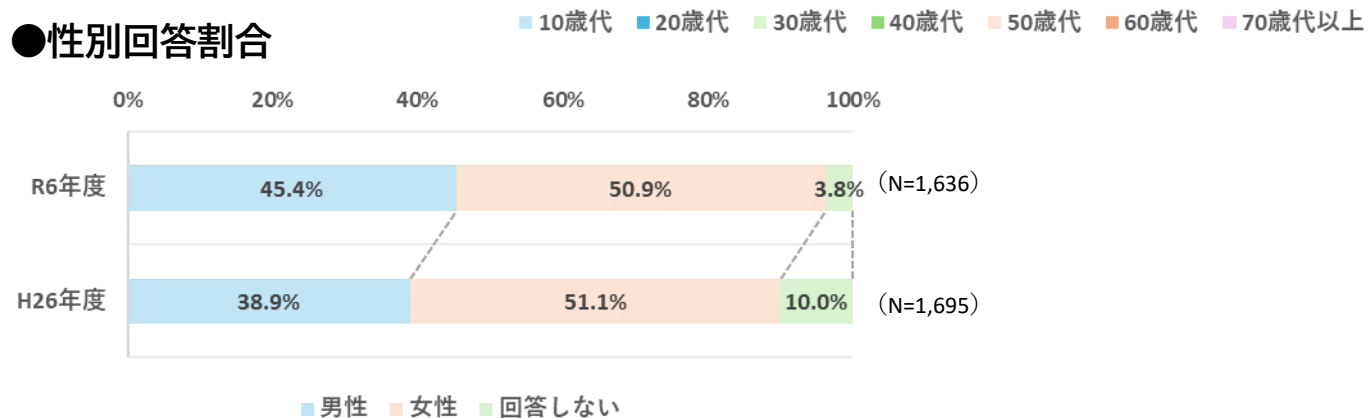
■ H26年度調査結果との比較

・特に, 20歳代の層の回答割合が増加した。

●年代別回答割合



●性別回答割合



②回答結果

基礎情報

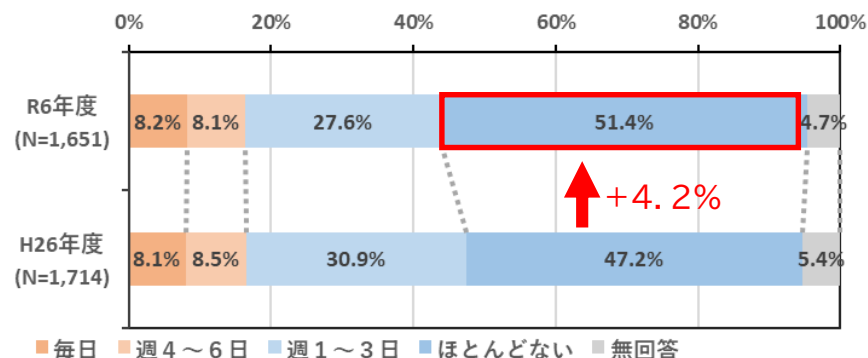
■ R6年度調査結果

・「市内の道路を日常的に利用する主な移動手段」では、徒歩・自転車が大半を占める。

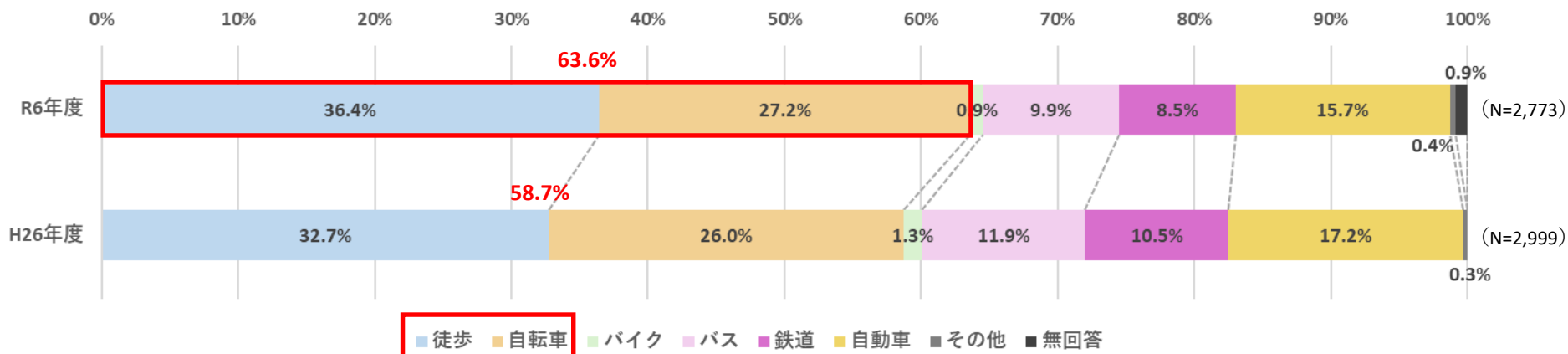
■ H26年度調査結果との比較

・「自動車の運転頻度」は、ほとんどないという回答が増加した。

●自動車の運転頻度



●市内の道路を日常的に利用する主な移動手段



參考資料



参考 1-1 みちの井戸端会議の開催状況



駅前広場（仙川駅・日中）での実施状況



駅前広場（西調布駅・日没後）での実施状況



地域福祉センターでの実施状況



商業施設での実施状況

※会場で展示していたパネル内容は右記URLに掲載（<https://www.city.chofu.lg.jp/documents/13067/panel.pdf>）

事務局記入欄 通し番号 ()

調布市の道路に関するアンケート調査

右記のQRコードを読み取りweb上でご回答、
または、本用紙にご記入いただきご回答ください。

※URLからもご回答できます。https://questant.jp/q/chofu_road_questionnaire_202502



問1 日常的に利用している道路や、お住まい周辺の道路整備の状況について、どのように感じていますか。(1)～(5)の項目ごとの該当する番号に1つずつ○をつけてください。

項目番号	設問項目	そう思う	まあ そう思う	あまり 思わない	思わない
記入例	該当するものに○印をつけてください →	1	②	3	4
(1)	道路は十分整備されている。	1	2	3	4
(2)	道路の維持補修は十分である。	1	2	3	4
(3)	車が走りやすい空間が確保されている。	1	2	3	4
(4)	自転車が走りやすい空間が確保されている。	1	2	3	4
(5)	歩行者が歩きやすい空間が確保されている。	1	2	3	4

問2 道路の役割について

(1) 道路には様々な役割があります。普段のくらしの中で、それぞれの道路の役割について、どのように感じていますか。(1)～(6)の項目ごとに、満足度について該当する番号に1つずつ○をつけてください。

道路の役割		満足している	どちらかといえは満足している	どちらかといえは不満である	不満である
(1)安全性	交通安全が確保されている。	1	2	3	4
(2)定時性	移動にかかる時間が読める。	1	2	3	4
(3)アクセス性	行きたい所に速回りせずに行ける。	1	2	3	4
(4)代替性	行きたい所に複数の経路や交通手段で行ける。	1	2	3	4
(5)防災性	緊急車両が円滑に通行できるなど、防災空間が確保されている。	1	2	3	4
(6)住環境	通風、採光、緑化、景観などに寄与している。	1	2	3	4

(2) 前問(1)の道路の役割からみて、道路に関わる日常生活への影響や困りごとについてお聞きします。下の表の項目番号(1～13)の中で、特に困っている項目を3つまで選んで、項目番号(1～13)に○をつけてください。

道路の役割	項目番号	道路に関わる日常生活への影響や困りごとの項目
(1)安全性	1	歩道が少ない、または狭い。
	2	徒歩、自転車などで道路を通行する際に危険な場面がある。 ※危険な場面とは、交通安全に関するもの
	3	路上に停車している車が通行動線を妨げている。
(2)定時性	4	道路が混むため、バスで時間どおりに移動できない。
	5	道路が混むため、車での移動に時間がかかる。
(3)アクセス性	6	道路が狭く、最寄りの駅に行きにくい。
	7	道路が狭く、車による移動が不便である。
(4)代替性	8	雨の日などバスを利用したいこともあるが、バス路線が充実していない。
	9	目的地までの迂回ルートが十分確保されていない。
(5)防災性	10	火災が発生すると、燃え広がりそうで心配である。
	11	道路が狭く、消防車や救急車が通れない。
(6)住環境	12	道路が狭く、居住環境(通風や日照など)が悪い。
	13	緑が少なく、うるおいがない。

問3 問1、問2の設問に対する回答を踏まえ、道路整備に対してどのくらい満足していますか。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

1. 満足している	2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満である	4. 不満である

問4 これからの道路計画で配慮すべき事項

(1) あなたにとって、以下のア～カの6つの事項について、どの程度重要だと思いますか。
ア～カの項目ごとの該当する番号に1つずつ○をつけてください。

これからの道路計画で配慮すべき事項	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
ア. 高齢社会への対応 安全で歩きやすい歩行環境の創出やバスなどを利用しやすい道路ネットワークの充実	1	2	3	4
イ. 環境負荷への配慮 公共交通の利用促進や自動車の流れをスムーズにする低炭素化への取組、自然環境への配慮	1	2	3	4
ウ. 防災・減災への対応 災害に備えた避難路や火災による燃え広がりを防ぐ防災空間となるような道路の重点的な整備	1	2	3	4
エ. 周辺の街づくりとの連携 まちづくり事業に合わせて、幹線道路や生活道路などを一体的に整備	1	2	3	4
オ. 市民参加の機会の確保 市民が利用しやすい道路整備には、市民参加により、きめ細かく意見を踏まえることが必要	1	2	3	4
カ. 選択と集中による効果的な取組み 社会福祉費や都市基盤の維持管理費が増大する中において、道路整備は無駄のない取組が必要	1	2	3	4
キ. その他 ※上記のア～カの事項以外に重要な事項があれば、以下に具体的な内容を記入し、番号に○をつけてください。 【具体的に記入ください】	1	2	3	4

(2) 前問(1)の(ア～キ)のうち、特に重要だと思う事項を3つまで選び、○をつけてください。

ア. 高齢社会への対応 イ. 環境負荷への配慮 ウ. 防災・減災への対応
エ. 周辺の街づくりとの連携 オ. 市民参加の機会の確保 カ. 選択と集中による効果的な取組み
キ. その他

問5 その他、何かご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

【自由回答欄】

問6 あなたご自身のことについてお聞きします。差し支えない範囲でご回答ください。

(1) あなたの性別、年齢、ご職業などについて、それぞれ該当する番号を1つずつ選んで○をつけてください。

性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
年齢	1. 10歳代 5. 50歳代	2. 20歳代 6. 60歳代	3. 30歳代 7. 70歳代 4. 40歳代 8. 80歳以上
ご職業	1. 自営業 4. 派遣・契約・嘱託社員、パート・アルバイト 6. 専業主婦(主夫)	2. 農業 3. 会社員・公務員 5. 学生 7. 無職	8. その他()

(2) あなたのお住まいの住所はどちらですか。下記の回答欄に『○○町▲丁目』のようにご記入ください。

【回答欄】 記入例：小島町 2丁目

丁目

(3) あなたが市内の道路を日常的に利用する「主な目的」や「主な移動の手段」はなんですか。それぞれ該当する番号に2つまで○をつけてください。

主な目的	1. 通勤・通学 2. 食料品や日用雑貨など日常的な買い物 3. 病院・医院など医療機関への通院 4. 市役所などの公共機関への用事 5. 教養，文化活動，習い事など 6. 娯楽，レジャーなど 7. その他 ()		
主な移動手段	1. 徒歩 4. バス 7. その他 ()	2. 自転車 5. 鉄道	3. バイク 6. 自動車

(4) あなたの自動車を運転する頻度は、どの程度ですか。

自動車の運転頻度	1. 毎日	2. 週4～6日	3. 週1～3日	4. ほとんどない
----------	-------	----------	----------	-----------

質問は以上で終わります。

最後までご協力いただき、誠にありがとうございました。

返送期限

ご記入いただいた調査票は、折りたたんで、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、

令和7年2月17日(月)まで に郵便ポストへ投函してください。

なお、調査票や返信用封筒にお名前・ご住所などの記入は必要ありません。

3. 市民参加の開催結果[STEP2] (令和7年5月～6月実施)

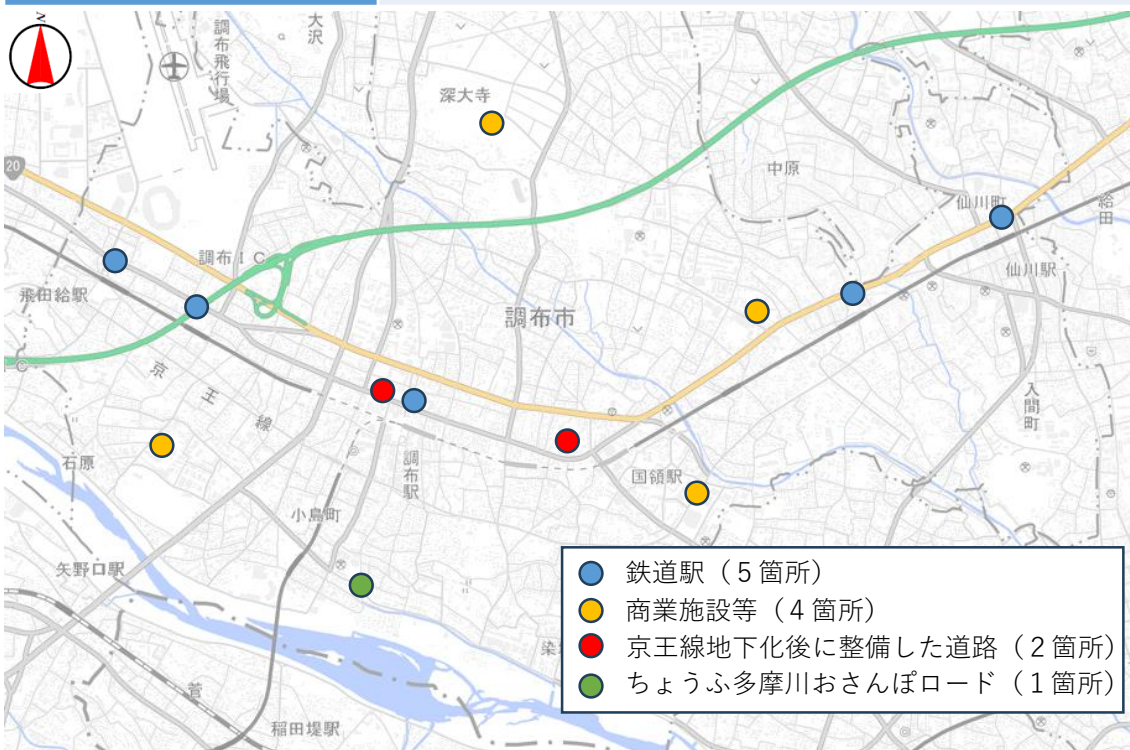


3-1. みちの井戸端会議（オープンハウス） （令和7年5月～6月実施）



①実施概要

	実施概要
目的	みちづくりの基本理念, 道路網構築の目標や視点について, ご意見を伺う
実施時期	令和7年5月26日(月)～令和7年6月7日(土)
実施場所	・幅広い世代の方が集まる場所を設定 (①駅前広場, ②商業施設等, ③京王線地下化後に整備した道路) ・自転車利用者が多いと想定される場所を設定(④ちょうふ多摩川おさんぽロード)
展示した説明パネルの内容	①道路網計画の概要, 改定の主旨 ②伺いたい内容(みちづくりの基本理念, 道路網構築の目標・視点) ③第1回みちの井戸端会議の意見 ④道路整備に対する満足度の変化 ⑤事業現況図



みちの井戸端会議の会場



※みちの井戸端会議とは、説明パネルを展示し、市職員が対面形式で市民の皆さまのご意見等をお聴きする場。時間内であれば、自由に出入り可能。

②開催結果—来場者数及び意見者数—

- 11会場で計13回のオープンハウスを実施，来場者数は267人，意見者数は190人であった。

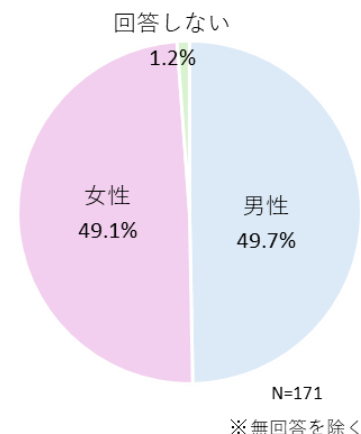
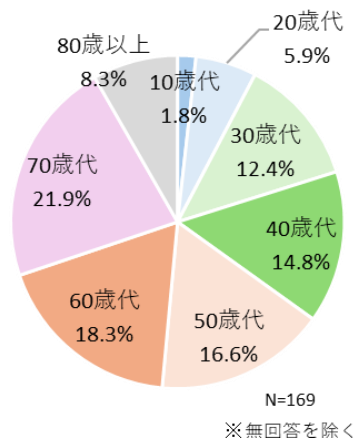
みちの井戸端会議（オープンハウス）の来場者数

施設		実施日	実施時間帯	来場者数
駅前広場	つつじヶ丘駅	5/26(月)	17:00～19:00	37人
	仙川駅	5/28(水)	17:00～19:00	32人
		5/31(土)	10:00～12:00	11人
	調布駅	5/31(土)	10:00～12:00	21人
		6/3(火)	17:00～19:00	21人
	西調布駅	6/2(月)	17:00～19:00	12人
商業施設等	飛田給駅	6/5(木)	17:00～19:00	11人
	深大寺	5/27(火)	13:00～15:00	6人
	DCM調布店	5/31(土)	14:30～16:30	13人
	イトーヨーカドー国領店	6/7(土)	10:00～12:00	9人
京王線地下化後に整備した道路	キテラタウン調布店	6/7(土)	10:00～12:00	43人
	つつみち	5/29(木)	13:30～15:30	20人
	鉄道敷地跡パークレット	6/4(水)	14:00～16:00	31人
多摩川おさんぽロード	多摩川(多摩川児童公園自由広場付近)	5/31(土)	14:30～16:30	荒天中止
合計				267人

●STEP2におけるオープンハウスの意見者数

- ・ 現地でのご意見：182人
- ・ Webによるご意見：8人
- ⇒総数：190人

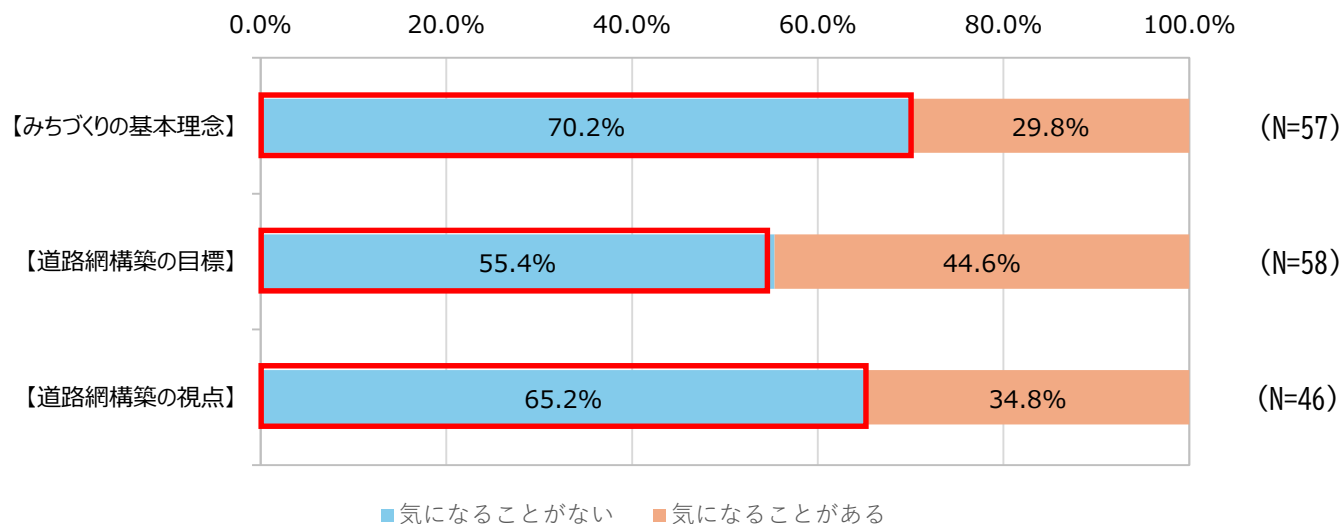
●意見者の年齢・性別 ※四捨五入の関係で合計値が100%とならない場合がある



③いただいた主なご意見

【設問】 みちづくりの基本理念，道路網構築の目標，道路網構築の視点について，気になることはありますか。

■ 各項目とも気にならないことがない，という意見が大半であった。

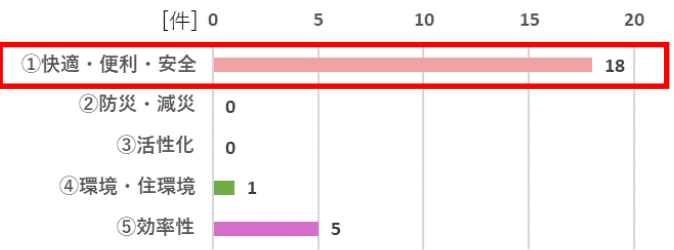


③いただいた主なご意見

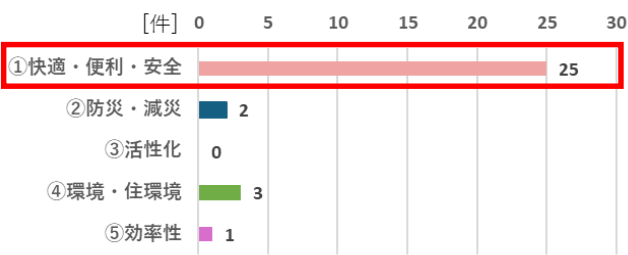
【設問】 みちづくりの基本理念，道路網構築の目標，道路網構築の視点に関するご意見はありますか。

■ 各項目とも「①快適・便利・安全」に関する意見が多かった。

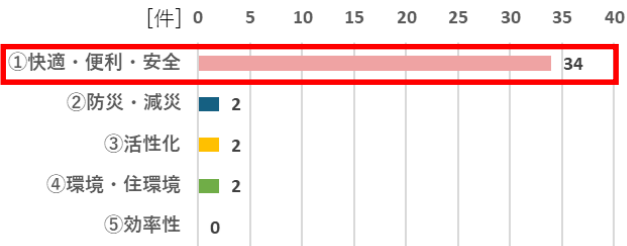
<みちづくりの基本理念>



<道路網構築の目標>



<道路網構築の視点>



分類	内容	件数
①	歩行者が安全・快適に歩けるようにしてほしい	11
	自転車を安全に利用できるようにしてほしい	6
	自動車の通行しやすさを向上してほしい	1
②	なし	—
③	なし	—
④	緑を整備・維持してほしい	1
⑤	優先性・必要性の検討してほしい	2
	時代変化の対応をしてほしい	1
	道路整備に力を入れてほしい	2
合計		24

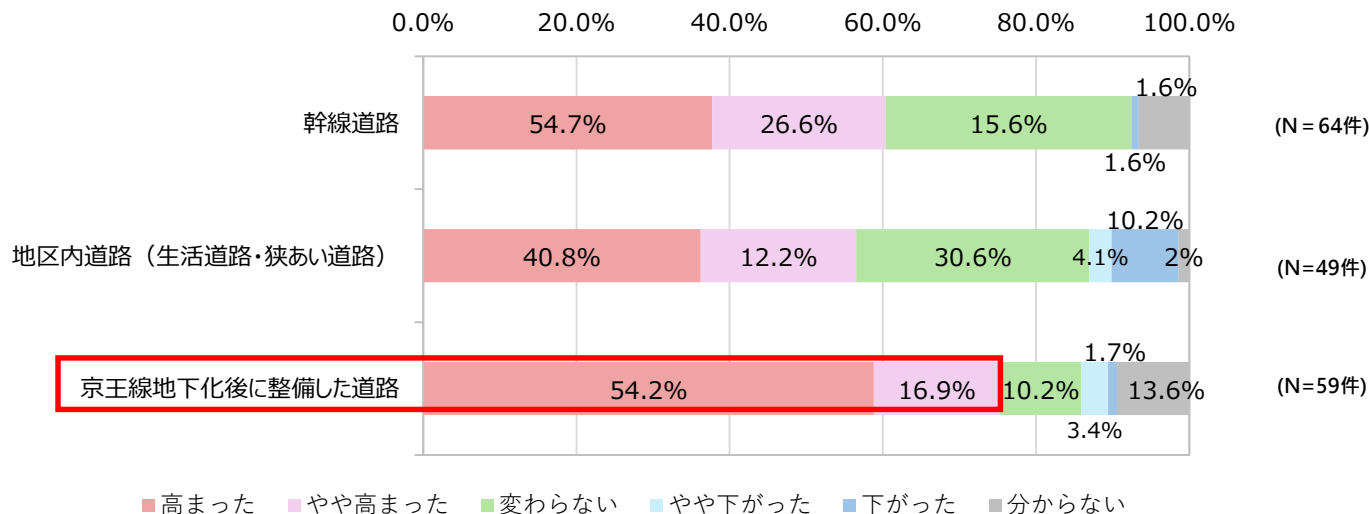
分類	内容	件数
①	歩行者が安全・快適に歩けるようにしてほしい	10
	自転車を安全に利用できるようにしてほしい	10
	自動車の通行しやすさを向上してほしい	2
	その他	3
②	災害時の輸送路を考慮してほしい	2
③	なし	—
④	緑を整備・維持してほしい	3
⑤	優先性・必要性の検討してほしい	1
合計		31

分類	内容	件数
①	歩行者が安全・快適に歩けるようにしてほしい	15
	自転車を安全に利用できるようにしてほしい	12
	自動車の通行しやすさを向上してほしい	3
	その他	4
②	防災・減災を重視してほしい	2
③	物流に関しても考慮してほしい	2
④	緑を整備・維持してほしい	1
⑤	環境・住環境を重視してほしい	1
	なし	—
合計		40

③いただいた主なご意見

【設問】「幹線道路」，「地区内道路（生活道路・狭あい道路）」，「京王線地下化後に整備した道路」について，10年前と現在を比較した際に，道路整備に対する満足度は変化しましたか。

- 全ての道路種別において，満足度が高まった，やや高まったという意見が半数を超えた。特に京王線地下化後に整備した道路の満足度が高かった。



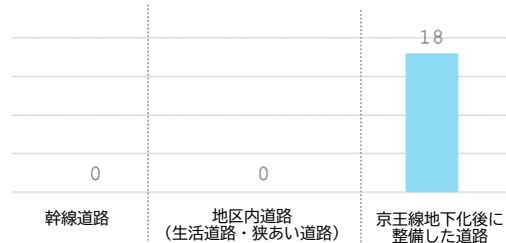
道路整備に対する満足度の変化

③いただいた主なご意見

【設問】前問について、特筆すべき内容を教えてください。

- 京王線地下化後に整備した道路について、全体的に良い空間になった、通行しやすくなったなどの意見があった。
- 幹線道路，地区内道路（生活道路・狭あい道路）について，歩行者・自転車の安全性向上に関する要望などがあった。

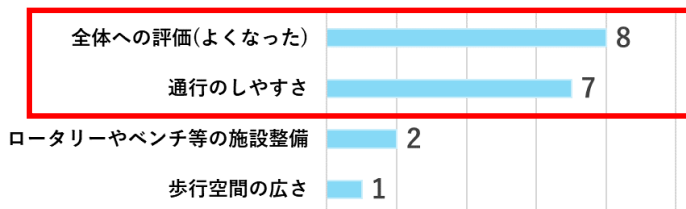
●道路整備に対する特筆すべき内容（良くなった点）



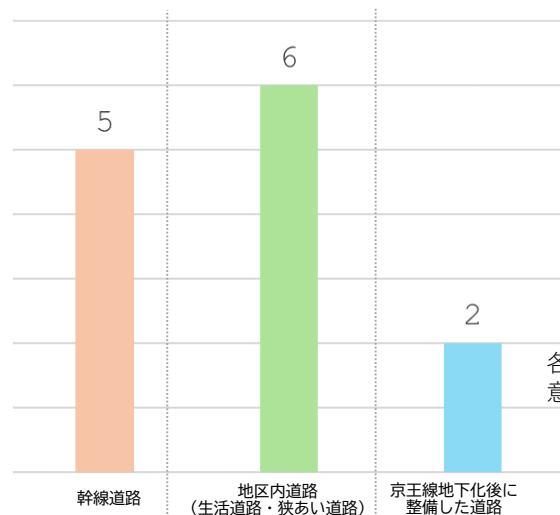
意見件数

各分野の
意見詳細

<京王線地下化後に整備した道路>



●道路整備に対する特筆すべき内容(要望)



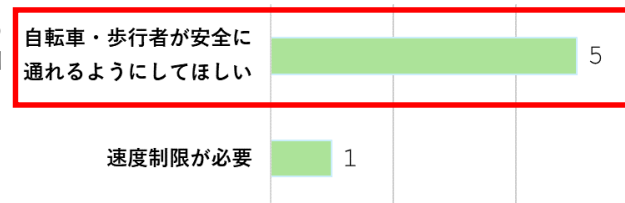
意見件数

各分野の
意見詳細

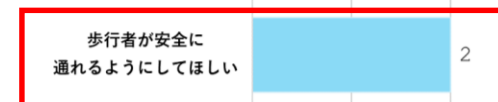
<幹線道路>



<地区内道路（生活道路・狭あい道路）>



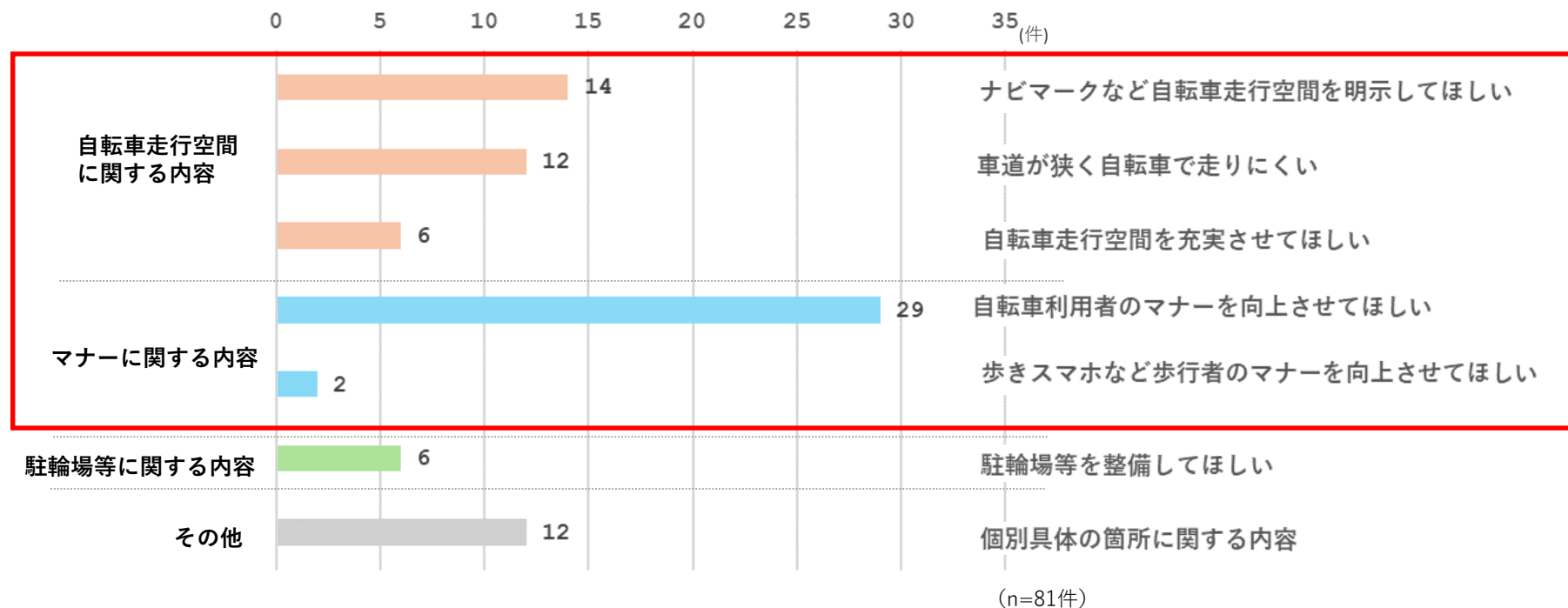
<京王線地下化後に整備した道路>



③いただいた主なご意見

【設問】 普段、自転車を利用する際に感じること、自転車利用者に対して感じることを教えてください。

■ 自転車走行空間に関する内容やマナーに関する意見が多かった。

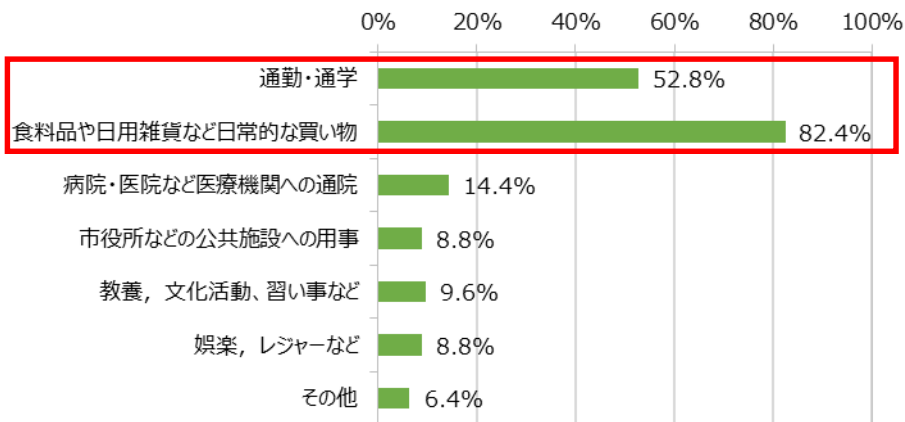


③いただいた主なご意見

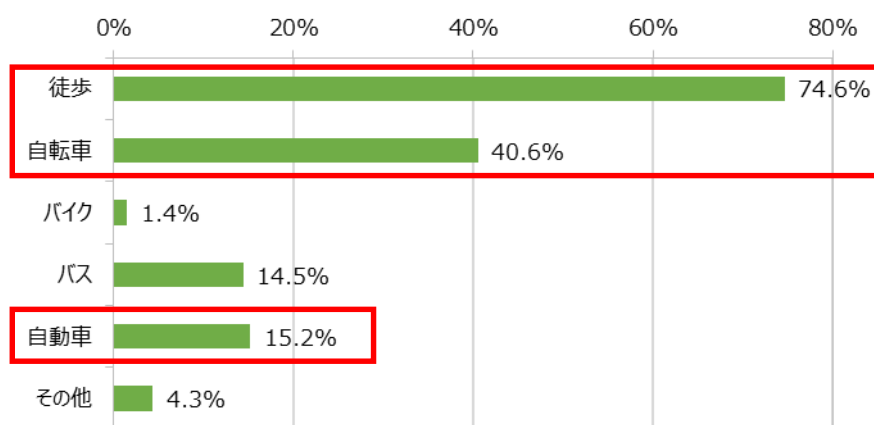
基礎情報

- 市内の道路を日常的に利用する「主な目的」は日常的な買い物、通勤・通学が多く、「主な移動手段」は徒歩が最も多く、次いで自転車が多い結果となった。
- 自動車の運転頻度は、ほとんどないが多かった。
- みちの井戸端会議開催の情報源は、現地で知った・現地の呼び込みが多かった。

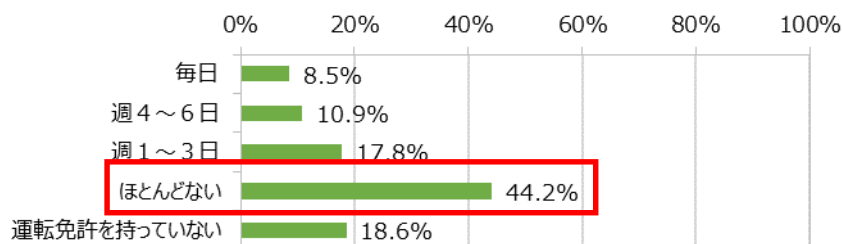
●市内の道路を日常的に利用する「主な目的」



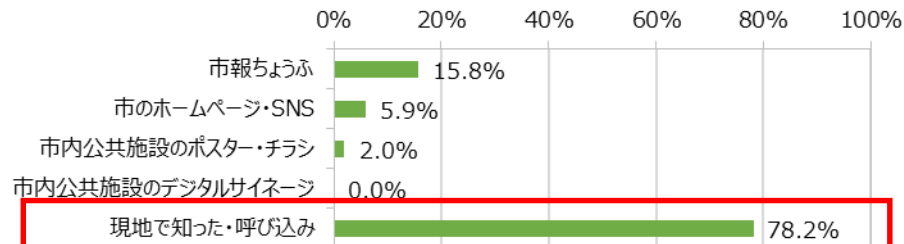
●市内の道路を日常的に利用する「主な移動手段」



●自動車の運転頻度



●みちの井戸端会議の開催の情報源



參考資料



参考2-1 みちの井戸端会議の開催の様子



駅前広場（仙川駅）での実施状況



駅前広場（つつじヶ丘駅）での実施状況



鉄道敷地跡パークレットでの実施状況



商業施設（キテラタウン調布）での実施状況

※会場で展示していたパネル内容は以下に掲載 (<https://www.city.chofu.lg.jp/documents/14645/paaneler7526.pdf>)